

## 定植に向けた準備

定植から開花が始まるまでは、収穫期の着果負担に耐えられる株をつくる期間です。発根促進資材の活用や肥料成分を吸収しやすい条件に整えて、順調な栽培スタートを切りましょう。

### フレッシュサンソ粒剤・液剤



**粒剤:**  
10a当たり40kgを目安に全面散布し、土壌混和。  
または株あたり5gを目安に植穴土壌混和します。

**液剤:**  
定植直後に100倍で株元灌水します。  
定植後も定期的な株元灌水がおすすめです。  
④定植初期の活着、根張り促進におすすめ!  
④収穫期に向けて体力のある株づくりに効果的!

### 楽農美人



④楽農美人は肥料成分を含まない微生物資材です。  
④オーキシンの働きにより根張り向上  
④連作障害対策として

**使用方法**  
**定植前:**原液を希釈して反当り10Lを灌水しておく  
**定植時:**1000倍希釈でどぶづけ  
**定植後:**1週間に1回  
500ml/反を1000倍希釈以上で灌水  
(原水タンクへの投入がオススメ)

**葉面散布**  
薬剤散布時に1000倍希釈で混用  
詳しくはホームページを参照してください

## 天候に合わせた給液管理で灌水を過不足なく行いましょう

この時期の灌水は多すぎても少なすぎても植物に影響を与えます。特に灌水不足は致命的です。だからといって多すぎる灌水は培地内の水分率が上昇し栄養成長になりがちです。培地に合わせた灌水を行うためには常日頃から日々の給液、排液の計測などを行っておくと天候での違いにも気が付きやすくなります。

## 遮光剤の除去を行いましょう

夏に塗布した遮光剤は自然に落ちるものもありますがフィルムの清掃も兼ねて除去剤を塗布しましょう。

今回は除去剤について説明します。

**Q:**いろいろな除去剤があるがどれを使用したらいいかわからない。

**A:**除去剤は散布した遮光剤に合わせたものを使用してください。

遮光剤にはフィルムへの付着を強くするための成分が入っています。そのため専用の除去剤には遮光剤付着成分を分解するための成分が入っています。

**Q:**遮光剤は塗布後に乾燥させないといけないが、除去剤はどうすればいいの？

**A:**除去剤散布後に水で洗い流す必要があります。そのため散布後に雨が降る必要がありますので天気予報に注意して散布してください。

遮光剤	除去剤	散布目安	
レディソル レディヒート	レディクリーン (1缶20L入)	8a当り 7倍 20L+140L=160L	
エクリップスF4 エクリップスF6	エクリップスネット (1缶12kg入)	8a当り 3~5倍 12kg+36~60L=48~72L	
トランスパー	トップクリア (1缶20kg入)	8a当り 5~7倍 20kg+100~140L=120L~160L	